

日本船舶・船員確保計画の認定状況

- 平成28年3月時点における対外船舶運航事業者である認定事業者は計8社：旭海運、飯野海運、NSユニテッド海運、川崎汽船、JXオーシャン、商船三井、第一中央汽船及び日本郵船

<認定事業者の変遷>

平成21年3月に10社、平成22年2月に1社それぞれ認定。

平成22年10月：認定事業者同士の合併【新和海運／日鉄海運→NSユニテッド海運】

平成24年4月：日正汽船（認定事業者）が雄洋海運と合併し商号変更【JX日鉱日石 SHIPPING】

平成25年4月：三光汽船が認定取消

平成26年2月：JX日鉱日石タンカーを認定

平成26年3月：旭タンカーが撤退

平成26年4月：認定事業者同士の合併【JX日鉱日石タンカー／JX日鉱日石 SHIPPING→JXオーシャン】

日本船舶・船員確保計画のこれまでの実績

項目	旧計画開始時	旧計画(平成21年度～平成25年度)					現行計画		
		第1期実績 (平成21年度)	第2期実績 (平成22年度)	第3期実績 (平成23年度)	第4期実績 (平成24年度)	第5期実績 (平成25年度)	第1期実績 (平成26年度)	第2期実績 (平成27年度)	増減 (旧計画開始時 →拡充計画 第2期実績)
外航日本船舶 の確保計画の実績	77.4隻	95.4隻	118.9隻	131.8隻	143.0隻	167.0隻	181.6隻	201.1隻	123.7隻
準日本船舶 の確保計画の実績	—	—	—	—	—	27隻	40隻	55隻	—
日本船舶等の合計	—	—	—	—	—	194隻	221.6隻	256.1隻	—
外航日本人船員 の確保計画の実績	1,072人	1,103人	1,112人	1,153人	1,194人	1,134人	1,132人	1,146人	74人
日本人海技士 の確保計画の実績	—	—	—	—	—	54人	80人	110人	—
日本人船員等の合計	—	—	—	—	—	1,188人	1,212人	1,256人	—

※現行計画の最後の第4期（平成29年度）における外航日本船舶の確保計画隻数は248.1隻。